

## 「マザコン娘」実態調査

19.7%の女性が「母親に何でも話す・報告する」し、18.0%は「実家に頻繁に帰る・実家から出る気がない」！

22.9%が「マザコン娘」。その理由は、「とにかく大好きだから」！

65.9%が「マザコン」は「恋愛や結婚に支障をきたす」と回答。

男性の27.3%は「マザコン娘」は「恋愛も結婚も対象にならない」！

男性の印象が強い「マザコン」だが、近年は「マザコン」の女性も増えているようだ。実際、社会にはどれくらいの「マザコン娘」が潜んでいるのだろうか。

今回、オウチーノ総研(株式会社オウチーノ/本社:東京都港区/代表:井端純一)は、首都圏在住で20歳~39歳の女性694名を対象に『親子関係』に関するアンケート調査を、同じく男性695名を対象に『女性』に関するアンケート調査を行った。はじめに女性を対象に「母親との関係について」聞いた。結果、「母親に何でも話す・報告する」という人が最も多く19.7%、「実家に頻繁に帰る・実家暮らしで実家から出る気はない」が18.0%、「母親に恋愛や結婚の相談をする」が14.1%と続いた。また、男性を対象に『マザコン』だと思ふ女性の特徴を聞いたところ、最も多かったのが「デートに母親を同伴させる」で19.7%、次いで「母親と一緒に寝る」が16.7%、「母親の意見を尊重する・決定権を母親が持つ」が11.9%だった。次に女性に「自分は『マザコン』だと思いますか？また、他人から言われたことはありますか？」という質問をしたところ、「自他共に認める『マザコン』」が6.2%、「隠れ『マザコン』」が13.1%、「無自覚『マザコン』」が3.6%、「『マザコン』ではない」という人が77.1%だった。最後に「『マザコン』は恋愛や結婚に支障をきたすと思いますか？」と聞いたところ、「恋愛にも結婚にも支障をきたす」と回答した人が65.9%だった。また、男性に『マザコン娘』は恋愛・結婚の対象になりますか？と聞いたところ、「恋愛も結婚も対象にならない」という人は27.3%だった。

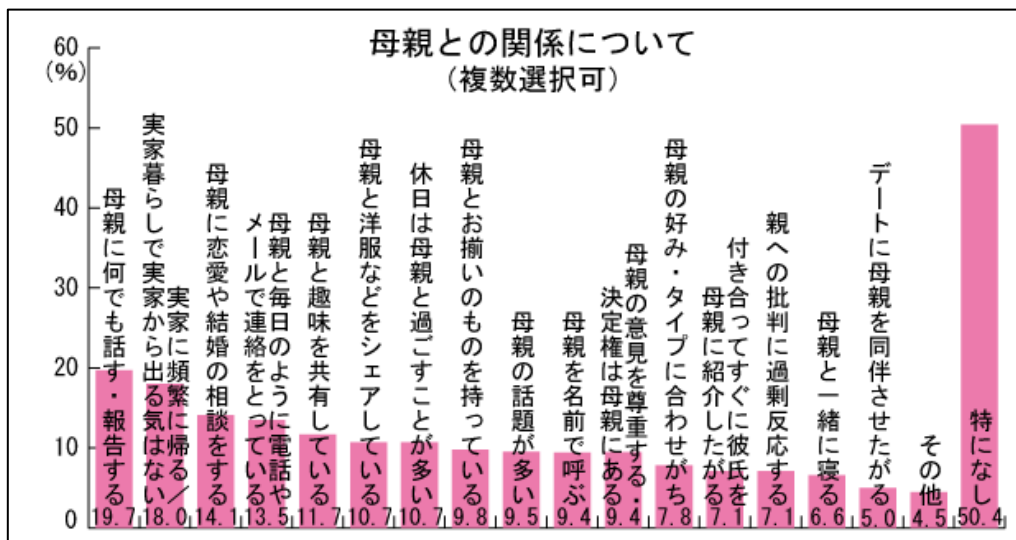
### ■調査概要

**有効回答** 首都圏在住で20歳~39歳の女性694名、男性695名

**調査方法** インターネットによるアンケート調査

**調査期間** 2016年10月7日(金)~10月11日(火)

### 1. 19.7%の女性が「母親に何でも話す・報告する」し、 18.0%は「実家に頻繁に帰る・実家から出る気がない」！



■このリリースに関するお問い合わせや取材、資料ご希望の方は下記までご連絡ください。■

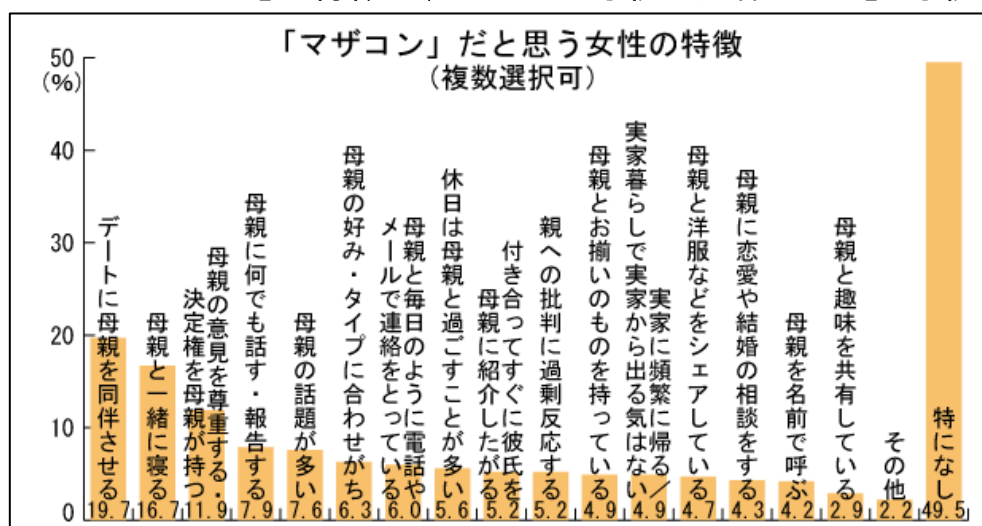
株式会社 オウチーノ(オウチーノ総研/池田) 〒105-0021 東京都港区東新橋2-14-1 コモディオ汐留  
 <TEL:03(5776)1746 FAX:03(5776)1747 E-MAIL:soken@o-uccino.jp>

はじめに女性を対象に「母親との関係について」聞いた。結果、「母親に何でも話す・報告する」という人が最も多く19.7%、「実家に頻繁に帰る・実家暮らしで実家から出る気はない」が18.0%、「母親に恋愛や結婚の相談をする」が14.1%、「母親と毎日のように電話やメールで連絡をとっている」が13.5%、「母親と趣味を共有している」が11.7%と続いた。また、「特になし」と回答した人は50.4%だった。約半数が母親と仲が良い関係に当てはまっていることが分かった。年代別に見ると、「特になし」と回答した20代が42.9%、30代が57.9%と、20代の方が母親に甘えている人が多いようだ。

それぞれ、具体的なエピソードを聞くと、「母親に何でも話す・報告する」と回答した人では「一番の相談相手」という人が最も多く、例えば「一番安心できる相手だから」(39歳)や「一番の理解者であり、厳しくも親身なアドバイスをしてくれるから」(36歳)などが挙げられた。次いで「離れて暮らしているから」という声が多く、例えば「母が実家に1人で住んでいるため、生存確認もかねて何でも話している」(28歳)や「毎日スカイプで1日のできごとを話している」(21歳)などが聞かれた。他には「友だちのような母親でよく自分とも似ているから、話していて楽しい」(22歳)や「結婚してからは何でも話すようになった」(26歳)などが挙げられた。

「実家に頻繁に帰る・実家暮らしで実家から出る気はない」では「子どもを見せたい」という声が多く、具体的には「赤ちゃんに会わせるため頻繁に実家に行っている」(38歳)や「子どもを少し見てもらいつつ、息抜きできるから」(27歳)などが挙げられた。次いで多かったのが「楽・居心地が良い」で、例えば「生活のことはまかせっきりで、それに慣れてしまっている」(37歳)や「家族と一緒にいると楽しいし、楽だから」(36歳)などが聞かれた。他には「夕飯を食べに行くことが多い」(37歳)や「貯金したいから、結婚するまで実家を出る気はない」(27歳)などが挙げられた。

## 2. 男性が考える「マザコン娘」の特徴は、「デートに母親を同伴させる」「母親と一緒に寝る」。



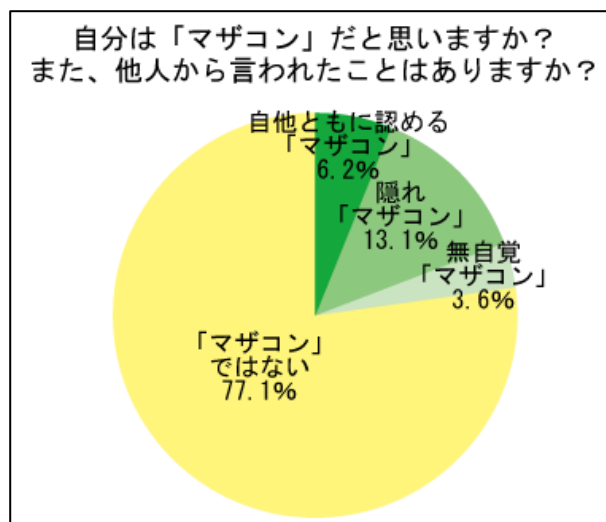
今度は男性を対象に「『マザコン』だと思ふ女性の特徴」を聞いたところ、最も多かったのが「デートに母親を同伴させる」で19.7%、次いで「母親と一緒に寝る」が16.7%、「母親の意見を尊重する・決定権を母親が持つ」が11.9%、「母親に何でも話す・報告する」が7.9%、「母親の話題が多い」が7.6%だった。「特になし」は49.5%だった。

「デートに母親を同伴させる」と回答した人に理由を聞いた。最も多かったのが「異常だから」で、具体的には「普通の人だったらあり得ないから」(27歳/男性)や「度が過ぎているから」(39歳/男性)などが挙げられた。他には「デートは2人のプライベートであるべき」(38歳/男性)や「2人の場に母親を連れて来るのは、相当母親に依存していると思われる」

から」(24歳/男性)などが挙げられた。また、「母親と一緒に寝る」では「精神的な幼さを感じるから」(30歳/男性)や「自立していないにも程があると思うから」(26歳/男性)、「さすがに、勘弁してと言ってしまうそう」(39歳/男性)などの理由が挙げられた。

### 3. 22.9%が「マザコン娘」。その理由は、「とにかく大好きだから」!

次に「自分は『マザコン』だと思いますか?また、他人から言われたことはありますか?」という質問をした。「自分はマザコンだと思うし、他人からそう言われたこともある」という「自他ともに認める『マザコン』」が6.2%、「自分はマザコンだと思うが、他人からそう言われたことはない」という「隠れ『マザコン』」が13.1%、「自分はマザコンと思わないが、他人からそう言われたことはある」という「無自覚『マザコン』」が3.6%、「自分はマザコンと思わないし、他人からそう言われたこともない」という「『マザコン』ではない」という人が77.1%だった。合わせると、22.9%が「マザコン」だということが分かった。



年代別に見ると、20代では26.2%が、30代では19.6%が「マザコン」だった。また、未婚者では20.2%が、既婚者では25.9%が「マザコン」ということが分かった。結婚を機に、娘にとっての母親の存在が変わることも多いようだ。

それぞれ理由を聞いたところ、3種の「マザコン娘」からは「とにかく大好きだから」という声が多く挙がった。具体的には「母親が大好きですぐに相談するし、もはや母なしでは生きていけないから」(35歳)や「母親が大好きだからマザコンだと思うが、外ではそのような素振りはいないようにしている」(23歳)などが聞かれた。次いで多かったのが「依存ぎみだから」で、例えば「親離れ子離れできていないと思うし、親友に言われたこともあるから」(29歳)や「母の顔を毎日見ないと空虚な気分になるから」(35歳)などが挙げられた。他には「独身の時は彼氏と同じくらい母親の予定を気にしていた」(34歳)や「なんだかんだ、決断の際には母親に相談しているから」(28歳)などが挙がった。

また、最初の「母親との関係について」の質問では、「マザコン娘」は「母親に何でも話す・報告する」が30.2%、「実家に頻りに帰る・実家から出る気がない」が28.3%、「母親に恋愛や結婚の相談をする」が26.4%、「特になし」は23.3%だったのに対し、「マザコン娘」でない場合は順に16.6%、15.0%、10.5%、58.5%だった。「マザコン娘」とそうでない娘では、母親との関係に大きな差があることが分かった。

### 4. 65.9%が「マザコン」は「恋愛や結婚に支障をきたす」と回答。

#### 男性の27.3%は「マザコン娘」は「恋愛も結婚も対象にならない」!

最後に「『マザコン』は恋愛や結婚に支障をきたすと思いますか?」と聞いたところ、「恋愛にも結婚にも支障をきたす」と回答した人が65.9%、「恋愛には支障をきたすが、結婚には支障ないと思う」が4.1%、「結婚には支障をきたすが、恋愛には支障ないと思う」が15.0%、「恋愛にも結婚にも支障ないと思う」が15.0%だった。

それぞれ理由を聞いたところ、「恋愛にも結婚にも支障をきたす」では、「度を過ぎれば」という声が多く、具体的には「母親を大切にするのは良いことだが、好きすぎるのもほどほどにした方が良いと思うから」(24歳)や「いき過ぎるとパート

ナーより母親優先になってしまいそうだから」(30歳)などが挙げられた。次いで「自立していないから」という理由が多く、例えば「お付き合いするうえで精神的な自立は必要だと思うから」(28歳)や「依存しすぎていると自分で決定などできなさそうだから」(30歳)などが聞かれた。他には「夫婦間に母親が入ってきて、余計な揉めごとを増やすことになったから」(28歳)や「母親以上に大切な人ができないと恋愛も結婚も難しそうだから」(29歳)などが挙げられた。

「恋愛には支障をきたすが、結婚には支障ないと思う」と回答した人からは「家族になると、また違うから」(39歳)などが、「結婚には支障をきたすが、恋愛には支障ないと思う」という人からは「結婚は家族同士の付き合いでもあるから」(29歳)や「恋愛は隠せるかもしれないが、結婚すれば一生付き合っていくことになるから」(34歳)などが理由として挙げられた。

「恋愛にも結婚にも支障ないと思う」では「母親を大事にするのは当たり前だし、相手もそうであってほしいと思うから」(21歳)や「女性の『マザコン』はそこまで問題ないように感じる」(34歳)などが挙げられた。

また、男性に『マザコン娘』は恋愛・結婚の対象になりますか?』と聞いたところ、「恋愛も結婚も対象になる」と言う人が36.4%、「恋愛対象にはなるが、結婚はためらう」が31.4%、「恋愛対象にはならないが、結婚の対象になる」が4.9%、「恋愛も結婚も対象にならない」という人は27.3%だった。年代別に見ると、「恋愛も結婚も対象にならない」という20代は24.0%、30代は30.4%だった。30代の方が「マザコン」娘に対して厳しいようだ。

約半数が「マザコン」の特徴に当てはまっているが、自分を「マザコン娘」だと認識している人は22.9%に留まった。「母娘であれば問題ない」という声も多く、「マザコン男性」ほど「マザコン娘」への風当たりは強くないようだ。

オウチーノ de ヨムーノ: <http://www.o-uccino.jp/article/archive/omoshiro/20161024-souken/>

